

職場から施策の実態を

国労ちば

国鉄労働組合
千葉地方本部
発責 加藤 晃一
編集 高橋 弘幸
【電話】 JR 2930 FAX 2934
NTT 043(238)5963
FAX 043(238)5967

勝ち取ろう！
働く仲間の団結、
国労で

千葉工務協第35回定期委員会開催

千葉工務協は3月18日、千葉地本会議室において第35回工務協定期委員会を開催した。

永野副議長の開会挨拶の後、委員会議長には千葉土木分会の土屋憲一委員が選出され、「昨年エルダーを終了し、契約社員となったが引き続き頑張っていきたい」と近況報告をかねて挨拶し議事進行となった。

地本を代表して北嶋書記長から「相手から羨ましいと思われる組合運動を」とあいさつ。続いて森田工務協議



長から「全国的に工務協組織も少数となり機能しないエリアや地本も存在している。千葉工務協は現在46名で構成されているが、エルダー先出向が工務以外に会社に配属されるケースも多く、その会社実態が分からないこともこの委員会では今後の工務協のあり方に対しての議論もお願いしたい」とあいさつがあった。

その後、委員会延期承認と2021年度の決算と会計監査報告、2022年度の予算案と海後事務局長が活動方針(案)を提起し、討論に入った。

【委員からの発言】
■JRへ入社を希望する大卒者が減少しているが、賃金や労働条件が良くないという事なのか。労働組合の存在意義が問われているのではないかと。保線職場は電子化よ

り紙ベースが多すぎる。電子化するならもっと簡素化してほしい。

■新たな保線システムである「メイプル」が入っても簡単な説明すらもない。

■パートナー会社との保安打合わせを以前はやってきたが「メイプル」導入してから実施しなくなった。パートナー会社は「メイプル」操作に苦労している。

■退職や異動後も要員補充がなく、増々要員不足となって月30時間の超勤がほとんどだ。

■JR本体では、国鉄探ベテラン社員が退職し、平成探が活躍している現状だが「技術継承」が死語になってきている。

■建築は支社ビルと現業ビルの2つに分かれている。コアタイム勤務体制が導入され、勤務時間が変わって早く帰れることになるが、現状は早く帰る社員がほとんどいないばかりか超勤が蔓延している。昔は設計担当が8



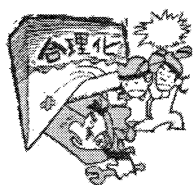
9名いた。現在は4名しかない。業者に発注する件数は以前と比べて倍以上であり経験不足の若手社員などとても苦労している。分会再編に向けて分会を統合する際に色々な問題が出てきてなかなか進めない面があるのではないか。

等々、多くの意見・要望が出された。

分会再編については「方向性をハッキリさせながら再編に取組む」ことを全体で確認した。その後、出された問題点を検証し、改善を指摘して「こう」と集約され、方針(案)と予算(案)を全体の拍手で確立した。最後は森田議長の「団結ガンパロー」を三唱し閉会した。

役員体制

議長 森田 誠一
(千葉建築分会)
副議長 永野 光治
(天網保線分会)
事務局長 海後 隆
(成田保線分会)



3月18日のダイヤ改正の施策変更に伴い、新たに「オフピーク定期券」が発売された。

新聞の広告には、利用者・企業・鉄道会社のいずれもウィンウィンの新しい制度と云うがピーク時間を利用すると定期券は無効となるなど

オフピーク定期券

肝心な部分の記載はなく「詳しくはホームページで」だった。ホームページは見えない、見てもわからない利用者は結局、駅窓口で問い合わせるがJESSの勉強会は「質問は後日メールかFAXで」であり、結局は現場に丸投げだ

合国境

JRは「廃線・バス転換ありきではない」としながらも赤字路線を公表したが、沿線自治体や地域住民はその言葉を額面通りに受け止めているのかあるテレビディレクター曰く「電車が走るシーンはそれだけで絵になる。実際に使うかどうかは別にして必ず撮っておく」。鉄道は良くも悪くも様々な人を惹きつけるだけでなく、交通網が脆弱な地方では鉄道が無くすると更に過疎化が進み死活問題だ◆国鉄末期には住民の足として重要だった路線でも採算を理由に相次いで廃止となった。「JRになってローカル線は守られる」と盛んに宣伝し民営化を強行したが実態はその逆だ◆「青春18きっぷ」のポスターは地方の郷愁を誘うような物が多いが「維持が難しい」とする路線の風景を商品宣伝に使うのは都合がよすぎる。産業発展のためだけでなく政治家の都合で鉄道が敷かれた地方には人々の暮らしがある。それを支えるのは国鉄時代から変わってはいないはずだ(弘)

2023春闘勝利！

千葉県総決起集会開催



3月11日千葉市民会館特別会議室において国鉄闘争の経験と教訓を活かす千葉県共闘会議主催の「2023春闘勝利！千葉県総決起

集会が開催された。2日後にはマスク着用は個人の判断に委ねられる状況ではあるが、検温・消毒等コロナウイルス感染対策を取った。N関労千葉中央分会・秋島分会長の司会・開会のあいさつに始まり、主催者を代表して千葉県共闘会議坂本議長（高教組委員長）のあいさつが続いた。

来賓あいさつでは、社会民主党千葉県連合・かつまた副代表、新社会党千葉本部・鳩川書記長、日本共産党千葉県委員会・川添副委員長より情勢報告を含めた連帯のあいさつ。立憲民主党千葉県総支部連合からは連帯のメッセージが届いた。



その後、元全労協議長・京葉ユニオン共同代表の金澤壽之より「労働者・生活を取り巻く情勢」をテーマに講演を受けた。各労組・団体からの報告では郵政産業労働者ユニオン千葉県協議会・安田千葉支部長、全水道千

葉県水道労働組合・滝本書記長、国鉄労働組合千葉地方本部・北嶋書記長より2023春闘における取り組みが報告された。争議団・闘争団報告ではJAL被解雇者労働組合・鈴木副委員長より争議の全面的な解決に向けた闘争報告と

支援の要請があった。ユニオン木更津の石橋副委員長より集会アピールが提案され全体の拍手で承認された。最後に国労千葉地方本

部の加藤委員長のあいさつ。団結カンパローで終了。集会には50名が結集し、全体で春闘に向けた取組み強化を確認した。

**安心して働き生活できる社会へ
国労千葉地本推薦候補者
全員の当選を勝ち取ろう！**

【首長選挙】

- ◎習志野市 藤崎 ちさこ
- ◎富里市 岩田 かつひこ
- ◎佐倉市 稲田 敏昭

【自治体選挙】

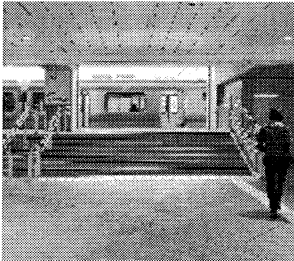
- ◎千葉市稲毛区 小坂 さとみ
- ◎千葉市美浜区 岩井 美春
- ◎船橋市 池沢 みちよ
- ◎習志野市 佐藤 まり
- ◎富田 成田市
- ◎油田 清
- ◎銚子市 加瀬庫蔵
- ◎横芝光町 秋鹿 幹夫
- ◎館山市 鈴木 順子

(敬称略)

新駅開業

25年ぶりの千葉県内のJR新駅として3月18日に幕張豊砂駅が開業した。JR直営で

改札機からシャッターまで



改札口から下りホームをのぞむ



下りホームから見える一帯

2メートル程しかなく改札を出ると駅外となる。そのため券売機は屋根というか軒はあるものの屋外の感覚で開業初日はあいにくの雨の中、2台しかない券売機の前には傘を差し入場券を求める長蛇の列が出来てしまった。

平日の日中時間帯に20分ほど様子を見ていた。カーテンはかけられていないが、改札窓は閉められたままで駅員の姿は一向に見えない。券売機類の縮切中でもない。呼び出しボタンが押されると奥から現れるという状態だ。

対応が済むとまた奥に姿を消してしまう。精算機でモバイルSuicaのチャージや乗車駅証明書での精算も対応できるので混雑時でなければ駅社員は窓口にいなくてもいい。「呼ばれたら・なにかあったら」出ていくというJRのこれからの駅を具現化しているようだ。カメラは多数設置されているが、それをずっと見ているわけではなく「見守り」にはほど遠い。

それでもJRは人への優しさや口にするのだろうか。

2023春闘

JR東日本会社の回答

- ◇定期昇給 昇給係数：4の実施
- ◇ベア：所定昇給額の1/4
プラス4,000円
- ◇エルダー社員ベア：3,000円

JESSの回答

- ◇定期昇給 昇給係数：4の実施
- ◇ベア：一律2,000円
- 契約社員：一律1,000円
- パート社員：時給10円加算